

# 市政報告

発行者：後援会会長 加藤進一 / 後援会事務所：稲沢市平野町 2-8 Tel. 32-7199

## ののべ尚昭経過報告

- 7月 5日 新人議員研修会
- 7日 稲西校区グランドゴルフ大会
- 30日 行政視察 (水道議会)
- 〃 西宮市・大阪市
- 31日
  
- 8月 2日 全国中学・高校ディベート選手権
- 〃 (千葉・東京)
- 3日 稲西中 (東海ブロック代表) を応援
- 5日 個人研修 (長野県諏訪湖周辺 6市町村)
- 〃 ~市町村合併のあり方~
- 7日
- 8日 行政視察 (下水道委員会)
- 〃 枚方市・大阪市
- 9日
- 21日 個人研修 (茨城県水戸市・常北町)
- 〃 ~市町村合併のあり方~
- 23日
- 27日 全国若手市議会議員の会 (大阪市)
- 犬猫骨灰供養 (祖父江斎場)
- 28日 委員協議会 (厚生委員会)
  
- 9月 1日 防災訓練
- 3日 議員総会
- 10日 9月定例議会
- 〃
- 1日 閉会
- 28日 広島修道大学法学部 20周年記念式典
- 29日 稲西小運動会

会員の皆様

初心を忘れず

頑張ります



暑い夏が過ぎ、紅葉の美しい秋の訪れを感じるようになりました。会員の皆様におかれましては、一層のご自愛とともに、ご健勝にお過ごしのことと思います。10月でちょうど市議会議員になり1年になります。がむしゃらに市政に取り組んで、気がついたらすでに1年が経っているという現状です。常任委員会も10月から文教経済委員会に移り、初心を忘れず何事にも挑戦していこうと思っております。

さて、昨今では政治や行政に対して国民の不信感がつり、民主主義の危機的状況にあると認識しております。そんな中、政治・行政不信は広がるばかりです。私は政治家として政治が市民に信頼されるようになるためには、まず私たち議員自らしっかりしなければならぬと肝に銘じております。そのためには、私たち市議会議員の姿をもっと知って頂かなくてはならないと思っております。そのまず第一歩として、後援会の皆様に議会傍聴を呼び掛けております。

これからは『地方の時代』と言われると同時に、『地方議会の改革』が必要と考えております。今まで以上に1人でも多くの皆様に議場に足をお運び頂いて、『生の政治』を見て私たちや行政を判断して頂きたいと思っております。私は議会のオープン化を進め、市民の皆様との対話を確かめながら、初心にかえり、ご挨拶とご報告に代えさせていただきます。

市議会議員 野々部 尚昭



後援会会長と日本に留学に来た少年と!

# 9月定例議会

9月10日に開会し、22日間の会期で本年度一般会計補正予算案など7議案を原案通り可決しました。なお、本年度一般会計補正額は4億1,973万6千円を歳入歳出予算総額の250億7,097万1千円に追加したもので、歳入歳出予算総額を254億9,070万7千円としたものです。これらの財源は地方交付税8,963万8千円、国県支出金5,412万円、市債1億6,670万円などにより措置しました。

また、一般質問を行った議員は12名でした。(後ののべ尚昭議員の一般質問の詳細を報告)

## 【条例改正】

- ◎ 稲沢市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正しました。
- ◎ 稲沢市非常勤金消防団員退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例を改正しました。

## 【意見書】

- ◎ 病原性大腸菌 O-157 による食中毒対策に関する意見書を可決しました。(今後の対策に対して、国は特別の措置を講じると同時に、予算に反映させるよう強く要望しました。)
- ◎ 道路整備の促進に関する意見書を可決しました。(稲沢市においては、春日井・稲沢線をはじめとする主要幹線道路の整備が急務であり、これらの整備には公共事業による採択が強く望まれています。よって、政府は平成9年度予算編成にあたり、道路整備費の大幅な拡大確保を図り、かつ、ガソリン税などの道路特定財源諸税の現行税率を堅持し、全額を道路整備費に投入するよう強く要望しました。)

## 【同意】

- ◎ 教育委員会委員の泉聖氏と高木加代子氏が平成8年9月30日に任期満了のため、奥村孝造氏(石橋)と服部晴子氏(野崎町)を任命することに同意しました。
- ◎ 人権擁護委員が1名増員のため、山田多恵子氏(井之口)を推薦することに同意しました。
- ◎ 監査委員(議会選出)の渡辺幸保氏が平成8年9月30日に辞職するため、近藤春市氏(井堀)を選任することに同意しました。

## 【決定】

- ◎ 決算特別委員会を設置し、委員を下記のとおり決定しました。また、委員長は松田氏、副委員長は村上氏に決まりました。

飯田 辰男氏 (新政同志会・旧緑風会)  
山本 平和氏 (日本共産党稲沢)  
桜木 琢磨氏 (新政同志会・旧新生同志会)  
大河内 明氏 (市民クラブ)  
星野 茂子氏 (無所属)  
安井 利彦氏 (公明稲沢)  
村上 秀臣氏 (新政同志会・旧新生同志会)  
松田 俊彦氏 (稲政会)  
服部 開一氏 (新政同志会・旧新政会)  
山本 秀男氏 (日本社会党)

※順不同、括弧内は会派

## 新三役決定 (任期1年)

議長 坂上 国弘氏  
(市民クラブ/6期目)  
副議長 竹市 慧氏  
(新政同志会・旧緑風会/3期目)  
監査委員 近藤 春市氏  
(稲政会/3期目)

# 《議会を傍聴して!》

## 今回の傍聴者数

# 36名

当初、9月13日(金)にののべ尚昭議員の一般質問が行われる予定でしたが、議会が空転(議事として予定していた質疑、一般質問の発言ができない状態)したため、9月17日(火)に延期になりました。13日には15名、ご迷惑をおかけしたにもかかわらず、17日には再度後援会の皆さんを中心に21名の方が傍聴にみえました。

今回も議会傍聴の率直な感想を届けて頂きました。

- 一般質問も4回目とあって、かなり慣れてきた感じがしました。ただ、ののべ議員は少し早口なので、もう少しゆっくり話すともっともっと良くなるかなあと思いました。内容はいつも良く勉強されていて、感心させられるばかりです。ののべ議員のおかげで、今まで知らなかった『ディベート教育』や『オンブズマン』という言葉も覚えることができました。

今のところ時代の最先端の考え方のののべ議員と、保守的な考え方の理事者側との間に大きなギャップがありますが、毎回色々な視点で行政を刺激し続けて下さい。私たちはこれからもずっと応援していますよ。

女性2名

- 議場を初めて見ました。天井が高く、円形の議場でとても立派だなあと感じました。傍聴席からは議員の皆さんの様子や市長や職員の方の様子がよく見えました。ここで決められたことが実際に、私たちの生活をつくっていると思うと、ののべ議員の存在感が今までよりもずっと大きく思えます。

休憩中に、市長がののべ議員に何か話しかけていたようですが、親子で話をしているようで、何だか不思議に思うと同時に、議会のアットホームさも感じる事ができました。

議場というのは厳粛なイメージがありますが、行ってみるとなかなか味わえない雰囲気があり、特に若い人には是非傍聴に行ってもらいたいです。

あいにく、ののべ議員の一般質問は議会が空転してしまい、聞くことができませんでした。友人の1人として再度傍聴に来て、応援したいと思います。

埼玉県・小田 哲也

次回(12月定例議会)の一般質問の日程予定

# 12/ 9, 10, 11, 12

(月) (火) (水) (木)

※詳細は市役所(議会事務局)まで

## 【 稲沢市議会勢力図 】

10月1日から新進系の3会派が合併して、市議会の勢力構成が下記のように変わりました。

(ののべ議員は今までどおり市民クラブです。)

新政同志会(旧新生同志会・旧緑風会・旧新政会 / 14名)、市民クラブ(4名)、稲政会(4名)、日本共産党稲沢(3名)、公明稲沢(2名)、自民クラブ(1名)、日本社会党(1名)、無所属(1名)

